

# 令和3年度第1回仙北地域協議会会議録

令和3年5月11日

仙北地域協議会

# 令和3年度第1回仙北地域協議会会議録

## 目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■市長講話「大仙市のまちづくり」	2
■支所長あいさつ	6
■会議録署名委員の指名	6
■報告	6
■その他	7
■閉会	8
■署名	8

# 令和3年度 第1回仙北地域協議会 会議録

---

■日 時：令和3年5月11日（火） 午後1時30分

■会 場：さくまろ館 大研修室

■出席委員：9名

石田 常 盤、 熊谷 孝 弘、 小松 郁 子、 佐々木 千 秋、  
佐藤 あや子、 佐藤 尚、 須田 和 久、 田村 雅 史、  
中村 健 秀

■欠席委員：5名

伊藤 歩 美、 草薙 美 香、 小柳 伸 一、 藤原 稔、  
森元 通 友

■出席職員：8名

○大仙市長 老 松 博 行

○仙北支所

竹村 由喜美（支所長） 関 恵 美 子（市民サービス課長）  
渋谷 亘（農林建設課長） 竹村 智 子（公民館長）  
佐藤 漱（公民館主事） 山田 太 郎（地域活性化推進室主幹）  
川原文 人（地域活性化推進室主任）

■次 第：

- 1 開 会
  - 2 会長あいさつ
  - 3 市長講話「大仙市のまちづくり」
  - 4 支所長あいさつ
  - 5 会議録署名委員の指名
  - 6 報告
  - 7 その他
  - 8 閉 会
-

(午後1時27分 開会)

○山田地域活性化推進室主幹（以下「地域活性化推進室主幹」と表記）

本日は、お忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。ただいまから、令和3年度第1回仙北地域協議会を始めさせていただきます。はじめに中村会長よりごあいさつをお願いします。

○中村会長（以下「会長」と表記）

本日は天気も良く、田んぼをされている方々はお忙しいであろうと思っておりましたが、総勢9名のご出席をいただいております。

私は、昨年度から地域協議会に参加させていただき2年目となりますが、新型コロナウイルスの影響で、会議等をあまり開催できないまま1年が過ぎてしまいました。この後も、収束までもう少し時間がかかりそうですが、少しずつ行事や案件が入ってきており、皆さんで協議しながら仙北地域の活性化のために努力してまいりたいと思いますので、よろしくお願いたします。

そして、本日は老松市長にご出席いただき、講話を皆さんにお話しただける機会を賜ることができました。後ほど、ご意見・ご感想等を伺う時間がありますので、大仙市について活発な意見を出し合いながら有意義な時間を過ごせればと思います。引き続きご協力いただきますようお願いいたします。

○地域活性化推進室主幹

ありがとうございました。中村会長のごあいさつの中にもありましたが、本日は、老松市長に出席をいただいております。それでは、「大仙市のまちづくり」について、老松市長より講話をお願いいたします。

○老松市長（以下「市長」と表記）

【市長講話「大仙市のまちづくり」】

- 1 コロナ禍からの力強い復興
- 2 持続可能な「強いだいせん農業」の実現
- 3 地元商工業の振興と企業誘致の実現
- 4 出産・子育て・教育環境のさらなる充実
- 5 保健・医療・福祉の充実
- 6 すべての地域の元気づくり
- 7 安全・安心なまちづくり
- 8 人口減少の抑制と地方創生へのチャレンジ
- 9 移住・定住の促進と若者が挑戦できる環境
- 10 デジタル改革の推進と行財政運営の強化

### ○地域活性化推進室主幹

ありがとうございました。せっかくの機会ですので、委員の皆さんから講話の内容につきまして、ご質問や感想などお話しいただければと思います。

### ○会長

若者が少なくなっているイメージがありますが、不妊治療等への支援をどのように考えているでしょうか。

### ○市長

大仙市は県内でもトップクラスの支援を実施しており、国・県の支援に上乗せ補助をしている他、市単独で人工授精の診療費助成及び不育症の診療助成を実施しております。

### ○須田和久委員

集落における共助の除雪制度をありがたく使わせてもらっていますが、他の集落には広まっていないように思います。もっとPRするとともに、事務手続きを簡素化すべきだと思います。

### ○市長

市では、協働で雪対策に取り組む自治会や任意組織に対して活動を支援していますが、ご指摘のとおり、この事業について広く知っていただけるよう工夫しながら、使いやすい補助金となるよう事務の簡素化についても検証してまいります。

### ○佐藤尚委員

除雪体制について、旧太田地域と旧仙北地域の境界辺りについて、道路の幅出しなど、地域間での差があるように感じます。幅員の違い等もあると思いますが、差をなくしてもらえないでしょうか。

### ○竹村支所長（以下「支所長」と表記）

令和2年度から除雪の管理体制が変更となり、太田地域は中仙・太田建設水道事務所、仙北地域は道路河川課で管理を行っていますが、初年度ということもあり、調整ができていない部分もあるようです。

### ○市長

J Vでの除雪になっているものの、企業間で違いがあるかもしれません。双方で問題点をすり合わせ、来シーズンに向けての検証・協議を行い改善してまいります。

### ○熊谷孝弘委員

移住者や若者に対する支援について、移住を考えている人や若者に情報が伝わっていない

いのではないのでしょうか。

#### ○市長

市の広報やホームページ等ではお知らせしているものの、若い世代はSNS等での情報収集を主としていることから、いつでも気軽に情報を入手できる媒体でのPR強化も必要だと思います。

#### ○佐藤あや子委員

多目的人工芝グラウンドの整備が新型コロナウイルス感染症の感染拡大により遅れていると伺いましたが、今後の予定はいかがでしょうか。

#### ○市長

遅れているのは整備ではなく、王貞治氏が関係している世界少年野球大会の開催であります。整備は人工芝のテニスコートと合わせ、令和5年7月の供用開始を予定しております。

なお、グラウンドは、サッカーだけではなく、学童野球やグラウンドゴルフにも使用することができ、地域の活性化、交流人口の拡大など周辺地域の様々な分野に波及効果を生むものと考えております。

#### ○地域活性化推進室主幹

ありがとうございました。次に、皆さまから事前にいただいておりますアンケートの内容につきましてお伺いいたします。石田常盤委員お願いします。

#### ○石田常盤委員

横堀小学校の通学路に屋根のトタンが今にも飛びそうな空き家があります。空き家対策として早急な撤去を希望していますが、方法はないのでしょうか。

#### ○市長

空き家対策として、行政代執行の第1号は横堀小学校の近くの空き家でしたが、残念ながら撤去費用の回収ができていません。その後も他に2件同じような事例があり、行政代執行には慎重な判断が必要となりますが、通学路に面している等、危険な状態である場合は躊躇なく行わなければならないと考えております。

大原則は所有者が解体しなければならない事ですが、空き家解体費用の捻出が難しい生活困窮者のために、今年度から補助制度を拡充し、補助金の上限を50万円から100万円としたほか、自治会が解体費用を1割負担し、残りの9割は市から補助金を出す制度を作ったところであります。この1割負担についても、撤去等に自治会が労務費や重機・車両の借り上げ料等として協力していただいた際には、その経費を計上することにより、実質、金銭的負担が無いような制度になっています。

### ○地域活性化推進室主幹

ありがとうございました。続きまして、佐々木千秋委員お願いします。

### ○佐々木千秋委員

「健幸まちづくりプロジェクト」について、子供たちに活動量計を配っていただき、楽しみながら健幸ポイントを集めているようです。ポイントを集めると景品が貰えるということでしたが、景品の内容として子供向けのもの等バリエーションを増やしたりすることはできないでしょうか。

### ○市長（会議後訂正）

今年度は景品ではなく、子供も含めて地域商品券が当たる制度としている。今後、9月補正もしくは12月補正において、大人部門と子供部門に分けた上で、ポイント上位者に特産品等を差し上げる予算措置をする。

### ○石田常盤委員

近年、大雨による増水により、川の水が土手を越えそうな大雨が何度かありましたが、仙北支所も安全ではないのでしょうか。対策はありますか。

### ○市長

土手の高さを嵩上げする工事や川の掘削工事について、引き続き県に強く要望してまいります。

また、平成29年11月に作成した市のハザードマップでは、国管理河川で1000年に1度、県管理河川で100年に1度の大雨を想定した浸水想定区域図を、県が調査した土砂災害警戒区域に基づき、市で指定する避難所、避難場所等を掲載しているところがあります。この中で、仙北支所の浸水想定は、現時点で0.5～1.0メートルとされており、仮に浸水があった場合でも大きな被害はないと考えておりますが、県管理河川において最大浸水想定区域図を国の方針に従って見直しを行ったことから、市では新たなハザードマップを今年度中に作成する予定としております。その結果を踏まえ、仙北支所の浸水想定を確認し、浸水した場合の対策を講じてまいりたいと考えております。

### ○地域活性化推進室主幹

ありがとうございました。この他にいただきましたアンケートにつきましては、後日文書で回答いたします。市長は次の公務があるため、ここで退席いたします。

### 【市長退室】

それでは再開いたします。竹村支所長よりごあいさつを申し上げます。

## ○支所長

改めましてお疲れさまです。本日はお忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。本協議会は、例年、年6回開催しておりましたが、昨年度はコロナ渦ということもあり「未来（あす）を語る会」の開催を見送り、5回の開催となりました。今年度も、コロナ渦でスタートしておりますが、開催方法を工夫しながら「未来（あす）を語る会」を含めまして、6回開催したいと考えておりますので委員の皆様のご協力をお願いいたします。本日の会議は、市長講話がメインでありますので、この後は「令和2年度地域枠予算執行状況と令和3年度の申請状況について」の報告のみとなりますがよろしくをお願いいたします。最後に、今年度第1回目ということで、出席している職員を紹介させていただきます。

### 【職員紹介】

今年度もよろしくをお願いいたします。

## ○地域活性化推進室主幹

ありがとうございました。この後の進行につきましては、大仙市地域自治区の設置に関する条例8条4項の規定に基づきまして、中村会長をお願いいたします。

## ○会長

それでは、会議を始めます。

本日、伊藤歩美 委員、草薨美香 委員、小柳伸一 委員、藤原稔 委員、森元通友 委員より欠席の届け出が出されておりますが、委員の2分の1以上の方が出席されておりますので、会議は成立していることを報告いたします。

次に、会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員は、田村雅史 委員と、石田常盤 委員をお願いいたします。

(1)の「令和2年度地域枠予算執行状況及び令和3年度地域枠予算申請状況」について事務局より説明をお願いいたします。

## ○川原地域活性化推進室主任

### 【配布資料に基づき説明】

## ○会長

ただいまの説明につきましてご質問、ご意見ありましたらお願いいたします。

## ○田村雅史委員

標識修繕ですが、交通標識やカーブミラーなど壊れていると警察に話しても直る気配がなく、正規品だと十何万もすると思いますし、木製等の代替品でもいいので地域枠予算で



対応できないでしょうか。

#### ○渋谷農林建設課長

道路標識は県公安委員会の管理となりますので、場所を教えていただければ農林建設課から県公安委員会に連絡をさせていただきます。

#### ○須田和久委員

令和2年度予算について、予算執行率が7割になっていることから、積極的に活用してもらいたい。

#### ○支所長

厳しい財政状況の中、市の方針として予算の使い切りは行わないとしております。

#### ○会長

それでは7の「その他」といたしまして、委員の皆さんから日頃気になっていることがあればご発言ください。

(意見・質問なし)

ないようですので、事務局より連絡事項がありましたらお願いします。

#### ○関市民サービス課長

現在、水害対策として、内水氾濫に備え、仙北地域の2カ所に、常設排水ポンプの設置を進めております。

一つは、仙北自動車学校横の樋門で、現在毎分6.8tの排水能力を備えた常設ポンプ2台を設置しておりますが、更に、毎分18tの排水能力を備えたポンプ2台を増設することとしており、排水能力は毎分約50tとなります。

もう一つは、川前橋上流の沼田集落にある樋門で、毎分18t規模の排水ポンプ2台を設置し毎分36tの排水が可能となります。この2カ所につきましては、7月中には完成予定となっております。

このほか、先月下旬には、仙北地域全域の農地・水・環境保全に取り組む団体へ「田んぼダム」への取り組みに向けた説明会を開催しております。この「田んぼダム」は大雨時に、田んぼに水を一時的に貯留する取り組みで、新潟県では15年ほど前から実施されておりますが、昨年以降、全国的に水害対策の切り札として、全国各地で取り組みがスタートしており、仙北地域でも水害対策に大いに効果があるものと期待しております。

ほかにも、消防団が排水作業を行うための排水ポンプ2台も購入するほか、丸子川沿いの樋門には、県と連携し新たに水門管理人を委嘱するなど、昨年7月から9月にかけて連続して発生した集中豪雨を教訓に、様々な対策を講ずることにより水害被害の軽減を目指しております。

## ○地域活性化推進室主幹

「健幸まちづくりプロジェクト」の活動量計につきまして、委員の皆さまは既にお持ちの方もいらっしゃると思いますが、現在、大仙市全体で取り組んでいるプロジェクトとなっておりますので、ご近所やお知り合いの方でまだお持ちでない方がいらっしゃいましたら、是非ご参加くださいますようお願いいたします。

また、お配りしているCDにつきましては、昨年度の「地域の魅力再発見事業」で作成した仙北地域ソングのデモCDとなっております。今後、PRに係る完成披露会などは、コロナ禍の影響により開催が難しい状況となっておりますが、市内小中学校や公共施設にCDを配布したり、プロモーション動画を配信サイトへ登録したりするなど、若年層を含めた幅広い世代の方々に定着する工夫をしていきたいと考えております。

## ○会長

以上で、本日の議題はすべて終了いたしました。

これをもちまして、令和3年度第1回仙北地域協議会を閉会いたします。お疲れさまでした。

(午後3時20分 閉会)

---

仙北地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

石田 常盤

---

田村 雅史

---